

防火対象物棟別概要追加書類

防火対象物棟別概要(第号)	用途	①事務所(増築)		構造	②木造			
	種別 ③階別	④床面積 m <sup>2</sup>	⑤用途	⑥消防用設備等の概要				⑦特殊消防用設備等の概要
				消防設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	100 m <sup>2</sup>	事務室			誘導標識		
	2階	100 m <sup>2</sup> (50 m <sup>2</sup> )	事務室			誘導標識		
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
⑧計	200 m <sup>2</sup> (50 m <sup>2</sup> )							
防火対象物棟別概要(第号)	用途	倉庫(既存)		構造	鉄骨造			
	種別 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防用設備等の概要
				消防設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	
	1階	300 m <sup>2</sup>	物品庫	消火器		誘導標識		
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計	300 m <sup>2</sup>						

この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

## 防火対象物棟別概要追加書類の記入要領

項 目	記 入 要 領
①用途	<p>建物全体の政令別表第Ⅰに掲げる用途を記入します。</p> <p>同一敷地内に2以上の棟がある場合は、建物全体の政令別表第Ⅰに掲げる用途と（ ）に新築、増築、テナント、既存などと記入します。</p>
②構造	<p>建物全体の構造を記入します。</p> <p>例) 木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造など</p>
③階別	<p>建物全体の各階ごとの階数を記入します。</p> <p>同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした階やテナント部分の使用階を記入します。</p>
④床面積	<p>建物全体の各階ごとの床面積を記入します。</p> <p>同一敷地内に2以上の棟がある場合は、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る階全体の床面積と届出に係る増築などした床面積やテナント部分の床面積を（ ）に記入します。</p> <p>同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした床面積やテナント部分の床面積を記入します。</p>
⑤用途	<p>各階の用途を記入します。</p> <p>同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした部分の用途やテナント部分の用途を記入します。</p> <p>用途は政令別表第Ⅰに掲げる用途に応じて記入しなくてもよいです。</p> <p>例) 客室、売場、物品庫、事務室など</p>
⑥消防用設備等の概要	<p>各階に設置されている消火設備、警報設備、避難設備、消火活動上必要な施設を記入します。</p> <p>同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした部分やテナント部分に設置されている消火設備、警報設備、避難設備、消火活動上必要な施設を記入し、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水は記入しません。</p>
⑦特殊消防用設備等の概要	<p>各階に設置されている特殊消防用設備等を記入します。</p> <p>同一敷地内に2以上の棟がある場合を除き、増築などに伴う届出やテナント部分のみの届出の場合は、届出に係る増築などした部分やテナント部分に設置されている特殊消防用設備等を記入します。</p>
⑧計	<p>②床面積の欄の床面積の合計を記入します。（ ）内の床面積についても（ ）内の床面積の合計を（ ）で記入します。</p>